

## 設楽ダムとよがわ流域県民セミナー（カワセミ）

## 第3回講座 開催計画（案）

担当委員：蔵治・原田

テーマ： 「設楽ダムと三河湾の環境・生態系・漁業」

三河湾は閉鎖性水域であり、一般論として、河川からの淡水や土砂、栄養塩等の流入量が増加することによって湾内の環境や生態系が影響を受けやすい水域である。設楽ダムの建設によって三河湾の環境や生態系が影響を受け、漁業にも影響が及ぶのかどうかについては多くの人の関心事となっている。設楽ダムの建設事業者は、三河湾との因果関係を認めていないが、設楽ダム建設に反対する人たちは、三河湾への影響は甚大であると訴えている。

第3回セミナーは、この両論について、学術的な立場および漁業者の立場から、どのように捉えており、どのような取り組みをしているのか、しようとしているのかを学び、議論することによって、両論への理解を深めることを目的として開催する。

日 時： 2012年11月23日（金祝） 13:00～17:00

場 所： 蒲郡市勤労福祉会館 大研修室

全体司会： ●◎委員

内 容：

13:10～13:20 戸田リーダーのあいさつ・趣旨説明

13:20～13:50 三河湾（全体、および豊川河口域）の環境、生態系と河川からの流入淡水、土砂、栄養塩等が三河湾に及ぼす影響について、学術的観点からの発表

13:50～14:05 三河湾（全体、および豊川河口域）の漁業者からの発表

14:05～14:20 三河湾の水産物を消費者に届ける流通業界の方からの発表

14:20～14:40 質問票記入、サイドイベント

14:40～16:00 質疑応答・ディスカッション

コーディネータ：蔵治

質問票は参考程度に用いるのみとし、コーディネータの司会により、自由な雰囲気での質疑応答を行う。